

## 新潟でスクラム

水俣病患者、街頭の訴え

【新潟】熊本・水俣病被災者が十八日、新潟水俣病共闘会議の人たちと「被災者が手を取り合つて公害との戦いを強めよう」と新潟市民に訴えた。水俣市月浦又、元漁業浜本二徳さん(三巴)と元運転手田上義寿さん(口口)。二人とも歩行が困難だったり、視野狭さく(障)に悩む重症患者。

浜本さんらは、寒風の吹きつける新潟市繁華街に立ち、署名とカンパを行なったが、通りかかる市民の反応は低かった。